

せんなん 感染症情報 特別号

●新型コロナウイルス感染症とは

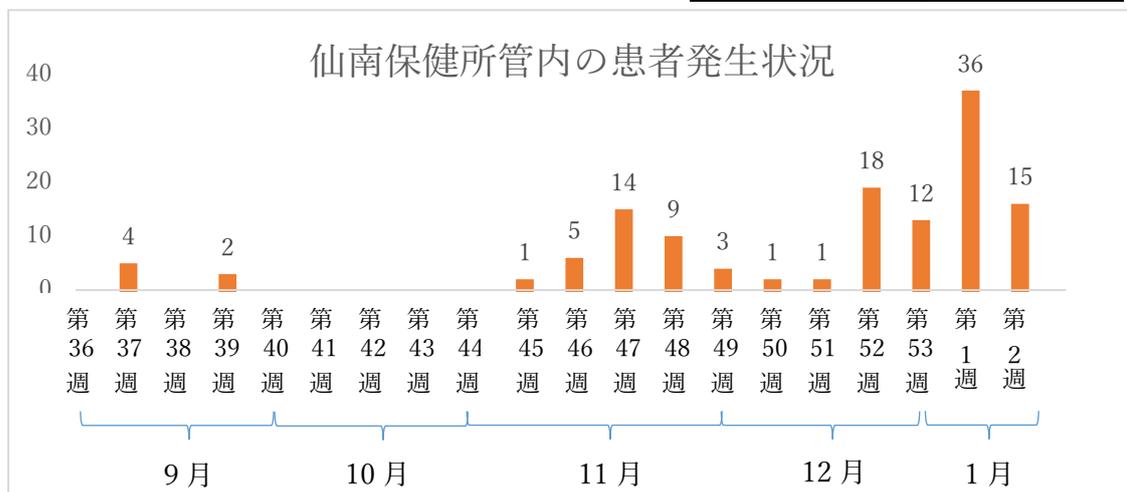
主な症状は、発熱、咳、頭痛、倦怠感です。下痢、吐き気、味覚・嗅覚の異常がみられることもあります。若年層においては特に、無症状や軽症のことが多く、見えにくいクラスターが潜在的かつ広範に起こる場合があります。

●仙南保健所管内の特徴

(令和3年1月17日(日)現在)

- ・昨年末から、陽性者が増加傾向
- ・家族内感染や、若年世代、働き世代での感染
- ・酒類の提供を伴う飲食店でのクラスター発生

地域	人数
宮城県	2,921
仙台市	1,895
仙南保健所管内	117



●ある日突然、誰しものが陽性者や濃厚接触者になります

行動の自粛に備え、ご家族で話し合いをしておきましょう。

- ・処方薬の残数を把握しておく
- ・食料品、飲料水等を確保しておく
- ・ペットの預け先を確認する
- ・介護をしている方が陽性になった場合に備え、あらかじめケアマネジャー等に相談する

●心配なことがあるときには

県と仙台市では、新型コロナウイルス感染症に関する受診・相談センター（コールセンター）を設置しています。新型コロナウイルス感染症に関する健康相談については、下記の電話番号にご連絡ください。

また、発熱等の症状がある方は、まずはかかりつけ医等のお近くの医療機関に電話で相談をしてください。かかりつけ医等がない方や相談先が分からない方は、下記にご連絡ください。

受診・相談センター(コールセンター)

☎ 022-211-3883

☎ 022-211-2882



●新型コロナウイルス感染症を防ぐために



マスクをしよう

感染した人の咳・くしゃみ・鼻水などの中に含まれているウイルスを口や鼻から吸い込むことで感染します（飛沫感染）。飛沫は、1～2メートルまで届くので、マスクを着用しましょう。他の人が2メートル以内の距離に居る場面では、常にマスクをつけましょう。

Point

- マスクは鼻まで付けましょう。



手を洗おう

ウイルスが付着した手指で鼻や口や目に触れることで、粘膜などを通じてウイルスが体内に入り感染（接触感染）するので、手洗いをしましょう。特に外出時は、多くの人が触れた場所を自分も触れている可能性があります。

Point

- 外出後、咳・鼻をかんだ後などに手洗いをしましょう。
- アルコールで手指消毒も有効です。



消毒しよう

咳やくしゃみなどの症状がある人が、手で鼻や口をおさえると、手にウイルスがつきます。その手でドアノブや手すりなどに触れることで、ウイルスが環境表面につきます。手のよく触れるところを消毒しましょう。

Point

- アルコール消毒剤（70%以上）や、次亜塩素酸ナトリウムによる消毒をおすすめします。
- 1日1～2回、ドアノブや手すり、スイッチなどの手の触れるところを消毒しましょう。



換気をしよう

換気の悪い密閉空間では、5マイクロメートル未満の粒子が空気中を漂います（マイクロ飛沫（エアロゾル）感染）。部屋のウイルス量を下げするために、部屋の十分な換気を行いましょう。

Point

- 1～2時間ごとに5～10分間程度、換気をしましょう。
- 対角線上に窓を開けましょう。

発行元：仙南保健所疾病対策班

【参考】

- ・東北医科薬科大学病院感染制御部東北大学大学院医学系研究科総合感染症学分野仙台東部地区感染対策チーム、「新型コロナウイルス感染症市民向け感染予防ハンドブック（第3版）」
- ・厚生労働省、新型コロナウイルスに関するQ&A（一般の方向け）
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html